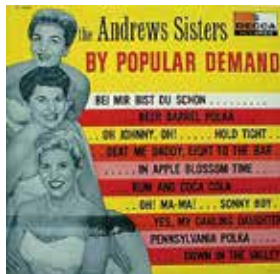


連載29

そして音楽の旅は続く

土曜日は名古屋からTVの生放送

1981年4月、ヒット曲を抱えて多忙を極めている時期に名古屋の中京テレビで伝説の人気長寿バラエティー番組『5時SATマガジン』がスタートしました。私は初代アシスタントに抜擢され、毎週土曜日は名古屋から生放送をしていました。若者に人気で(私も若かった!)とっても楽しいお仕事でした。地域のスターをピックアップした「ローカルスターベストテン」や中京地区のコンサートなどの音楽情報の発信、ゲストアーティストとのトーク等、1時間の生放送です。早起きをして新幹線に乗って、朝10時には中京テレビ入り。台本をもらったら念入りに打ち合わせをし、リハーサルを何度もやってメイク室にも行き、あっという間に生放送の5時でした。本番では台本を持たないように指示がありましたが、1時間分の台本を暗記するのは難しく、CMの間に次のCMまでを必死でおさらいをしていました。ときどきCM明けギリギリに、カメラの下に向かって台本を滑らせるように投げたりしていました。当時のローカルスターには、例えば名電工(名古屋電気高等学校)の工藤公康選手!もいました。高校生のためテレビ出演はかないませんが、大人気でしたね。コンサートに行ったらアーティストにインタビュー



▲By Popular Demand/The Andrews Sisters (Label: Decca DL-8360)

などをする音楽情報コーナー担当の柴田チコさんは優しいお人柄なので、わがままなお願いをしたこともありました。The Doobie Brothersが来日したとき、大好きなMichael McDonaldのサインをもらう事と、私のLPを渡して欲しいとお願いです。チコさん、あの時は本当にありがとう。今もMichaelのサインは宝物です!

この番組は名古屋発信のローカル番組でしたが才能あふれる番組プロデューサー、ディレクター、スタッフが集結した伝説の番組でした。思い出のたくさん詰まった番組でゴキゲンに楽しかったのですが、私は歌を唄う機会の減った淋しさをずっと引きずっていました。『5時SATマガジン』は3クールくらい続けたかなあ。そんなころ、司会のマーキー谷口さんが切りの良いタイミングに降板すると言い出しました。ちょうど私は所属事務所との契約

ジャズボーカリスト 星乃けい

official website
<https://www.hoshinokei.com>

の更新時期だったので、フツと私も降板して辞める時かなあ〜と思い、早々に契約更新しないことを所属事務所申し出ました。ヒット曲が出たのに、仕事も順調なのに辞める理由を上手く説明できないけれど、私の中ではブツツリと糸が切れた様な感じでした。EMIに引っ張ってくれた石坂敬一さんにも相談せずに消えてしまって申し訳なかったです。でも25年後に私がJAZZを唄い始めてから、石坂さんはときどきジャズクラブに聴きに來てくれました。お会いする度に「君は突然、消えた。あの後、大変だった」と笑いながら嫌味を言われましたが「Sophisticated Lady」というキャチコピーを付けてくれた石坂さんのリクエストは“素敵あなた”。今も唄う度に、あの優しい笑顔を思い出します。



Photo: Yeshiro Yasuda

2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をリリース。ジャズファン、ジャズメン、オーデヲファンから高く評価支持される